

阿部代表理事ら再選

首都圏MP協総会開く

首都圏ミートパッカー輸出推進協議会(代表理事)阿部昌史・(株)ミート・コンパニオン代表取締役はこのほど、第9回定期総会を畫面で開催。

令和2年度事業報告や3年度事業計画(案)を審議し、すべて原案どおり承認された。新規会員として(株)ネクサス・東京支店(東京都

新宿区、小原和也社長)が入会。同社は国内での食肉・加工品の販売、海外への国産牛の輸出、夕いで現地法人を設立し食肉販売、飲食店経営を行

つている。任期満了に伴う役員選任では阿部代表理事以下、原田知昌、駒井文彦両副代表理事、小石伸市、森島了、宮健一、小堀正展、河上貴一、本田一郎、宮下義史の7理事、植井敏夫会計監査役が再任された。

令和3年度も対象施設で第三者による客観的な評価を得られる国際規格SQF、ISO22000認証を更新し、食肉処理施設設備の充実に取り組み、輸出拡大を図っていく。

また、新規市場開拓や有望市場で新たな輸出商流の構築を行うため、海外に赴いて商談などを実施。コロナの状況によって中止となる場合は、展

示会への出展を計画する。阿部代表理事は「昨年度はコロナ拡大によって経済活動が急速に冷え込み、とくに外食を含む対面サービス事業は、たびたびの緊急事態宣言の発令に伴う外出自粛、休業要請、営業時間短縮による利用客の大幅な減少に加え、オリ・パラの延期に伴うインバウンド需要の消滅などの影響から一段と厳しさを増している」と強調した。